

フューチャー・デザイン（第2回） ～まちづくりへの活用と実践～

2022.10.26（火）
岩手県矢巾町企画財政課
課長補佐 高橋雅明

本日の内容

1. 矢巾町とフューチャー・デザイン
2. フューチャー・デザインの実践事例
3. フューチャー・デザインminiワークショップ体験

1. 矢巾町と フューチャー・デザイン



YAHABA TOWN



岩手医科大学と附属病院が移転

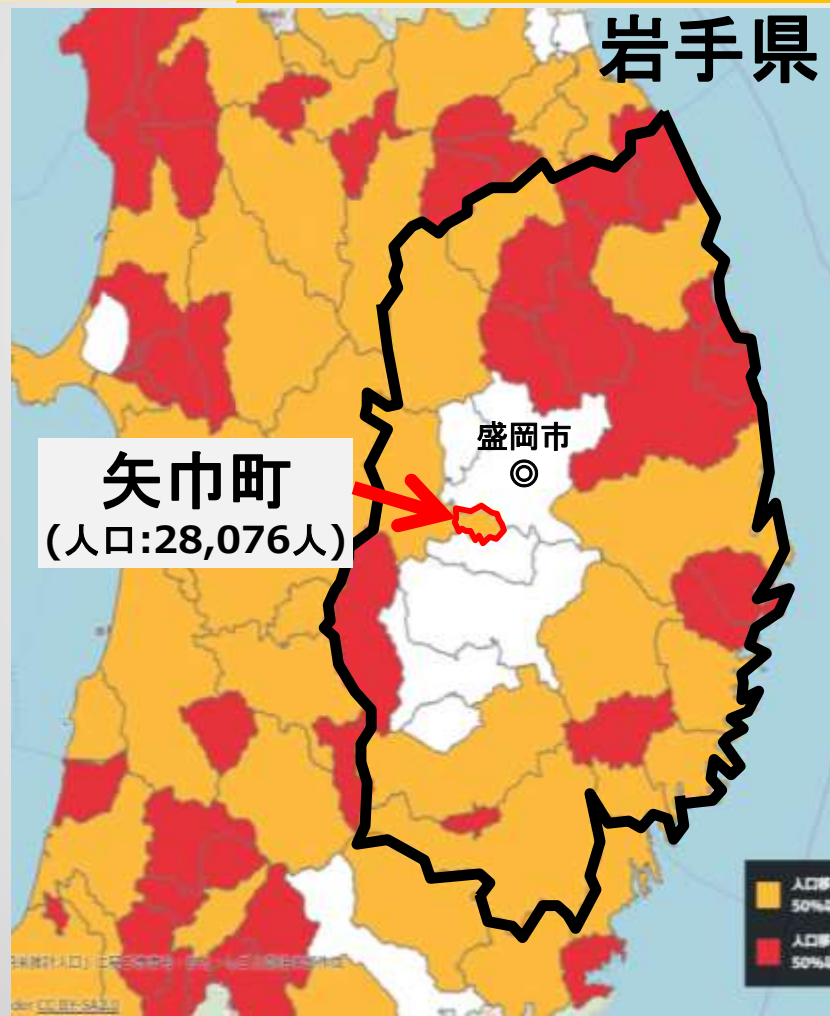


都市基盤が整備された矢幅駅周辺



田園風景が広がる豊かな自然

矢巾町の概要



● コンパクトな田園都市

岩手県の中央部に位置し、面積は67.32km²。県庁所在地・盛岡市の南に隣接し、都市と農村がほどよく調和した田園都市です。

● 交通の要所

国道4号線、東北自動車道、JR東北本線が南北を貫き、平成30年には東北自動車道矢巾スマートインターチェンジが供用開始となりました。

● 北東北の流通拠点

岩手産業流通センターが立地し、北東北の流通の拠点となっています。

● 学園地域と県内医療の拠点

町内に岩手医科大学や岩手産業技術短期大学校、県立不来方高校が立地している学園都市です。また令和元年9月には、県内の最大医療拠点である岩手医科大学附属病院が移転し、交流人口が増加傾向にあります。

● 健康日本一を目指すまち

町内には岩手医科大学附属病院をはじめ、医療・福祉関係の施設が充実しています。また健康づくりに力を入れており、岩手県内での長寿率はトップクラスです。

矢巾町の概要

◆人口 28,076人 (2020年国勢調査)

◆面積 67.32km²

◆財政 113億1,510万円 (2022年度一般会計予算)

◆特産品 もち米、シイタケ、リンゴ、ズッキーニなど



矢巾町長 高橋昌造

矢巾町×フューチャー・デザインのあゆみ

- 2012（H24）水道サポーターによるワークショップ
- 2013（H25）学術研究機関との共同実践研究スタート
- 2015（H27）まち・ひと・しごと創生総合戦略策定にFD活用
- 2016（H28）大阪大学大学院とFD共同研究に関する協定
- 2017（H29）公共施設総合管理計画の検討にFD活用
- 2018（H30）高橋町長がフューチャー・デザインタウンを宣言
町財政を考える住民ワークショップにFD活用

矢巾町×フューチャー・デザインのあゆみ

2019（R元） 企画財政課に未来戦略室を設置

第7次総合計画（後期）策定にFD活用

2021（R3） 庁内政策企画ワークショップにFD活用

財政教育ワークショップにFD活用

職員・議員のSDGs研修にFD活用

2022（R4） 第8次総合計画策定にFD活用予定

2. フューチャー・デザインの 実践事例

例 1) 水道サポーターによるワークショップ(2012)

○ まちの水について本気で考える水道サポーターワークショップ。

まちの方々を巻き込んで、未来の水道について考える中で1番大切なことは、みんなの考え方をシェアすること。例えば、ワークショップに参加した「水道サポーター」の皆さんから、将来ずっと安心な水を使うためには水道料金を上げる必要があるという提案がありました。それは施設見学、利き水、議論などのプロセスを通して、未来のために必要だと実感したから。みんなで「未来」という目線で考えると、本当に大切なことが見えてきた1つの事例です。

■ 水道サポーターワークショップの流れ



住民参加で
水道事業を
考える勉強会



ワークショップの
結果をもとに、
水道料金の
値上げを決定

例 2) まち・ひと・しごとと創生総合戦略策定 (2015)

住民の意見聴取の一環として、FDワークショップを実施



(2) 現在世代からの意見 (C・Dグループ)

◎2060年の町はどうなっていると思うか？

- ・少子高齢化が進み、結婚する人も減る。
- ・100歳以上が増え、介護の担い手が不足。
- ・医大周辺は発展するが、他の地域は衰退。
- ・農業は衰退の一途をたどっている。
- ・色々な変化のスピードが速く激変している。
- ・福祉の負担が増え、若い世代の負担も増大。
- ・人口が増え、笑顔があふれている。
- ・町内どこでも車なしで暮らせるようになる。
- ・医療の充実。病院だけではなく在宅も。
- ・自殺者はゼロになっているだろう。
- ・空き農地を活用した新しい事業が生まれる。
- ・色々な面で充実していくだろう。

◎2060年に向けて行うべきこと

- ・子どもの医療費・保育料を無料にする。
- ・子どもが自由に遊べる場所を地域に増やす。
- ・子どもの学ぶ環境の改善が必要だ。
- ・子育て経験者に頼れる環境や施設があるとよい。
- ・結婚する意欲を喚起。出産奨励金もよい。
- ・結婚しなくても子どもを産み育てられる環境や制度も必要だ。
- ・町内会と子ども会の連携が大事である。
- ・若者を増やすため、企業誘致が必要。
- ・若い人の定住のための施策が必要。
- ・どんどん農地をつぶして良いのだろうか。
- ・矢巾町独自の「何か」がほしい。



(3) 未来世代からの意見 (A・Bグループ)

◎2060年の町はどうなっていると思うか？

- ・田園風景や自然が豊かに残っている。
- ・矢巾は自慢できるまちになっている。
- ・役場が会社経営になっている。
- ・農業のロボット化が進む。
- ・農業のまちは変わらず、医大のご飯は全て矢巾町産で賄われている。
- ・産直が一つになり大規模化し、町外へ進出。
- ・交通手段が変化し、山へもすぐ移動できる。
- ・ゴミ問題が解決しクリーンな街になる。
- ・野菜の栽培や加工の工場ができ、雇用増加。
- ・往診が増え自宅での看取りが80%になる。
- ・町民が医大で色々な知識を得られるようになる。
- ・自治会が色々な意味で強くなる。
- ・除雪問題が解決し、融雪設備もできている。
- ・エネルギーは全て町内で賄われている。
- ・農地と市街地が調和した矢巾町の良さが全国に知られている。
- ・ちやぶ台の一大生産地になっている。
- ・投票率が上がり、多くの人が町政に興味を持っている。
- ・車がなくても暮らしていける。
- ・昔ながらの矢巾町の良さが残っている。

◎2060年に向けて行うべきこと

- ・近代化に乗っからない。
- ・休耕地対策をしっかりとる。
- ・地域の特色を活かす。
- ・農地の保全を優先したまちづくり。
- ・特産品や特徴のあるまちづくり。
- ・開発を進める地区と昔ながらの風景を残す地区をはっきり区別したまちづくりを進める。
- ・人と人の繋がりを意識して残すよう努める。
- ・子どもたちが集まって遊べる場所づくり。
- ・煙山ダムを観光資源にする(カヌー、釣り等)
- ・煙山ダム周辺をハイキングコースにする。
- ・町の特産品開発、ブランド化を進める。
- ・ボランティアに参加しやすい仕組みづくり。
- ・子どもの貧困に光をあてる税制。
- ・優秀な子を町がフォローする。
- ・自転車や車椅子、ベビーカーが通りやすいように道路や通路の段差の解消。
- ・町内で農業景観づくり表彰など、自治会や地区の励みになる仕組みづくり。
- ・まちの景観の統一(ガーデニング奨励、花いっぱい運動への表彰など)
- ・暮らしやすさを大事にしたまちづくり。

現在
VS
未来

例3) 庁内政策企画ワークショップ (2021)



◆目的

新規政策分野（ワーケーション）について
町の取組の方向性の原案を検討する

◆期日

2021年7月30日（金）

16:00~17:00

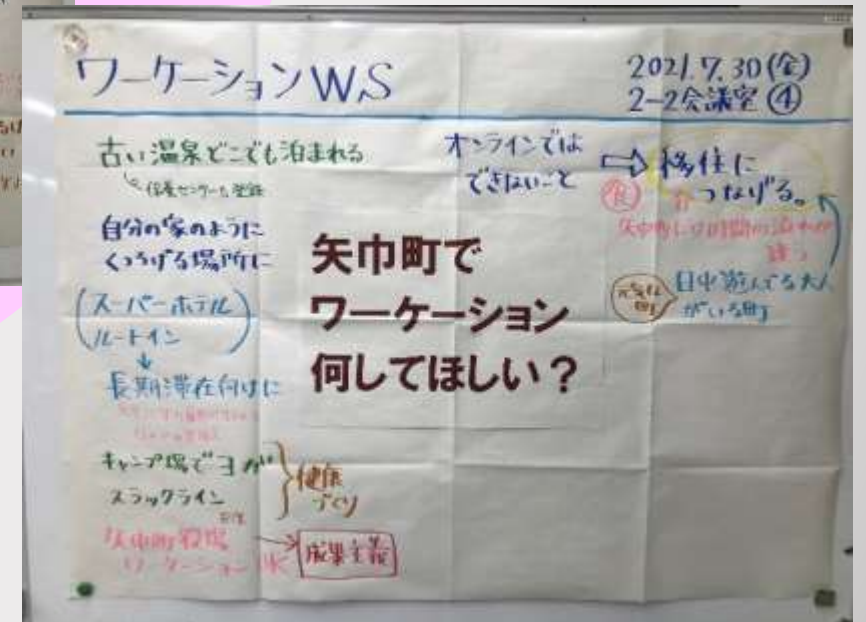
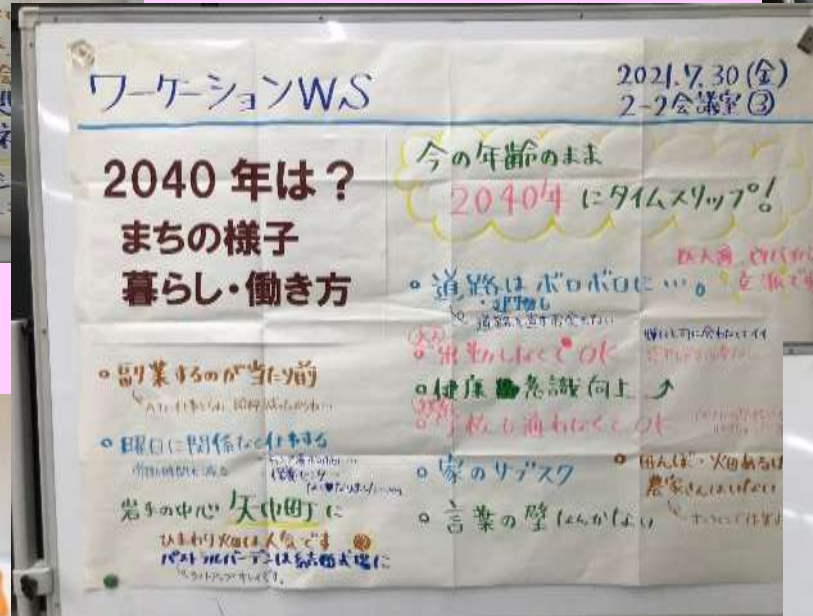
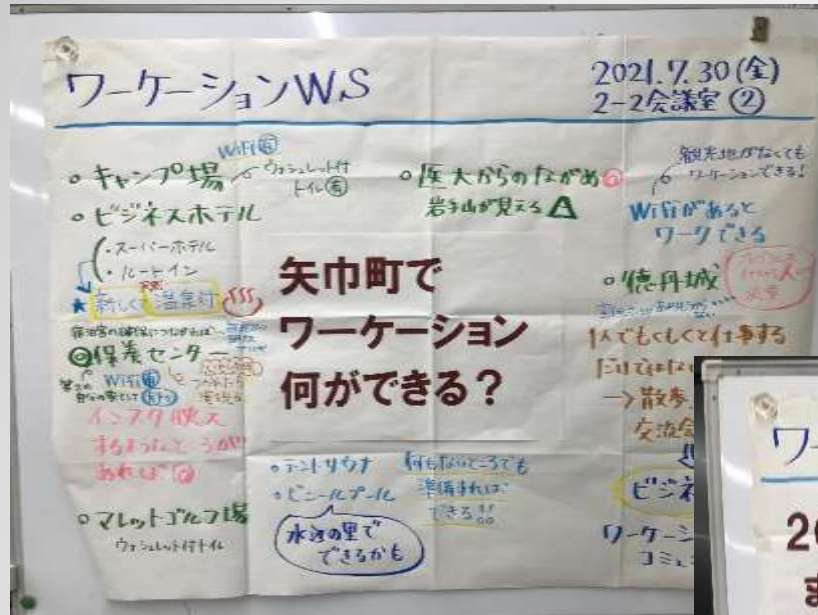
◆会場 矢巾町役場

◆参加者 5人

職員3名（企画財政課・産業観光課）

住民2名（まちづくりサポーター）

事業の様子



例4) 財政を考える学生ワークショップ (2021)



- ◆事業名 FD×財政教育プログラム
- ◆協力 財務省盛岡財務事務所
- ◆目的
若年層に国などの予算編成の仕方を知ってもらい、財政に関心を持ってもらう
- ◆期 日 2021年10月16日 (土)
10:00~12:30
- ◆会 場 矢巾町公民館
- ◆参加者 大学生18人
(岩手大・岩手県立大・岩手医大・産業技術短大)

事業の様子



		D		E		F		G	
		社会保障		年金		医療		介護	
今年	107	36	13	12	3				
増減	現状維持	2%減	5%減	現状維持	現状維持				
	-0.3	-0.6	-0.6	0.0	0.0				
来年	106.7	35.4	12.4	12.0	3.0				

入 合計		所得税	消費税
年	107	19	20
減	現状維持	現状維持	現状維持
動額	-0.3	0.0	0.0
来年	106.7	19.0	20.0



例 5) 総合計画（基本計画）策定 (2019)

【第 7 次矢巾町総合計画の概要】

◆**基本理念** 希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば

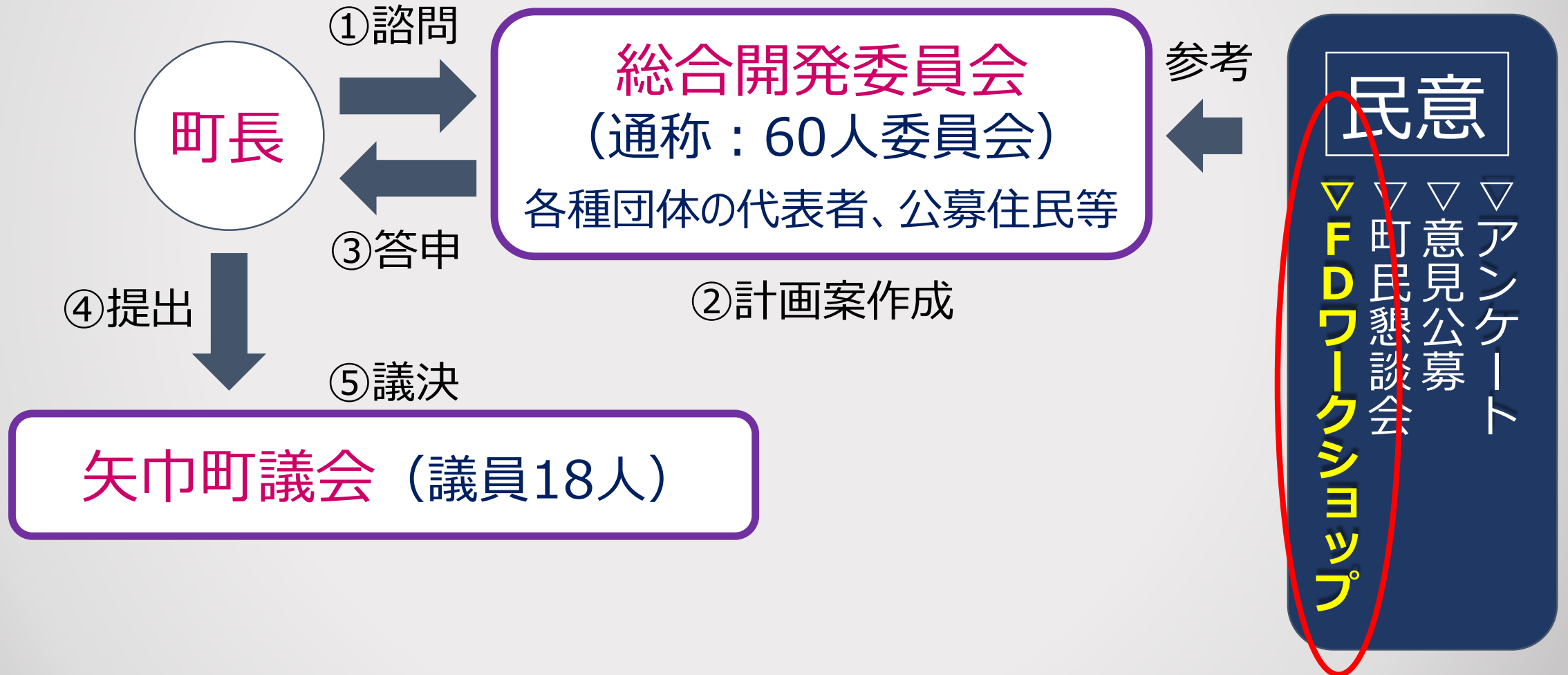
◆**計画期間** 2016 (平成28)～2023(令和 5)年度 ※ 8 年間

前期基本計画 2016 (平成28)～2019(令和元)年度 ※ 4 年間

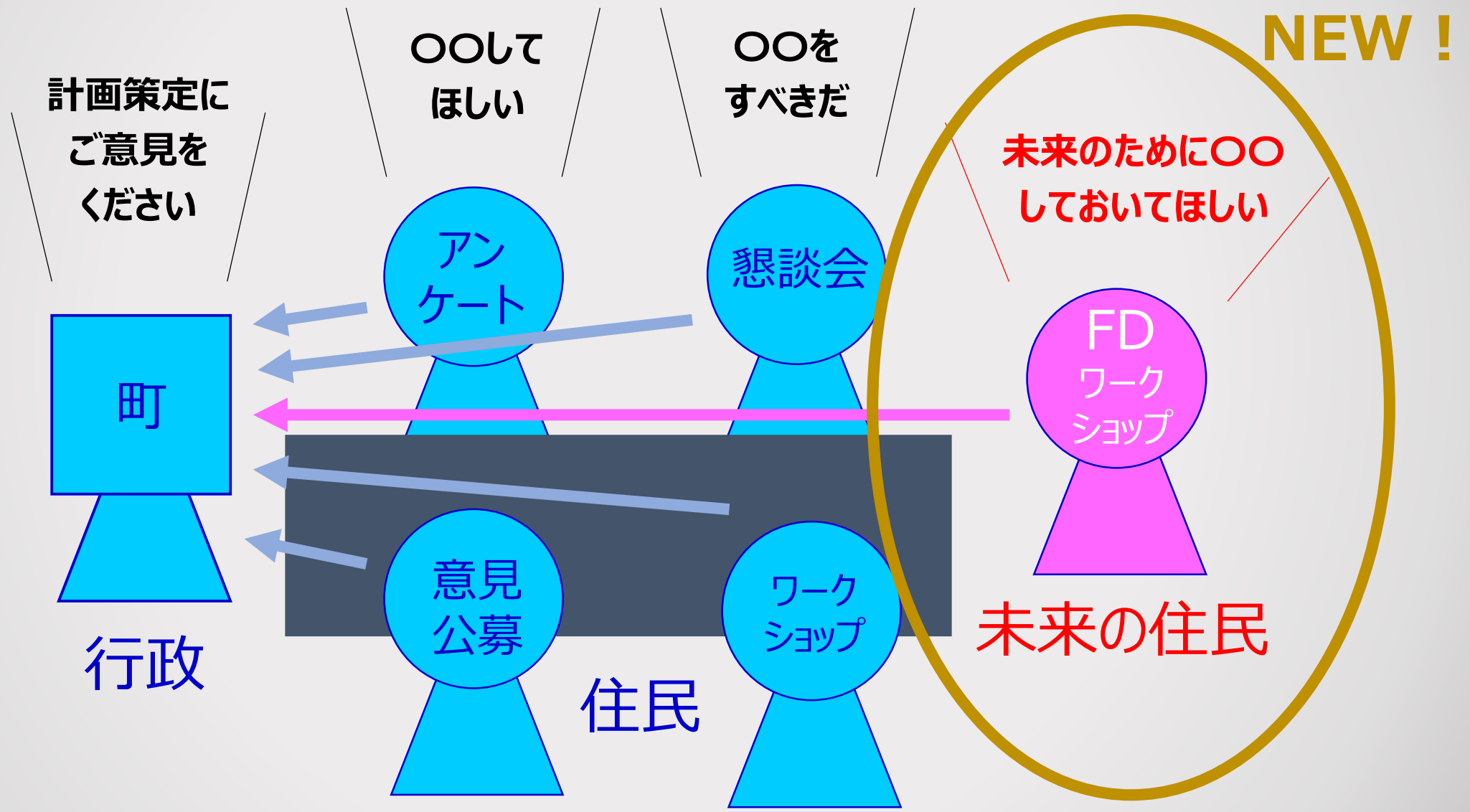
後期基本計画 2020 (令和 2)～2023(令和 5)年度 ※ 4 年間

◆**計画人口** (2016年4月 27,134人) →2023年 30,000人

総合計画の策定プロセス（矢巾町）



やろうとしたこと（イメージ）



FDによる住民ワークショップ

矢巾町第7次後期総合計画（後期基本計画）の策定の参考のため、**フューチャー・デザイン**の手法を活用し、町のあるべき姿とまちづくりの方向性について、意見を出していただく。（全6回）

【開催期日】

第1回	6月	1日	（土）
第2回	6月	8日	（土）
第3回	6月	22日	（土）
第4回	7月	6日	（土）
第5回	7月	27日	（土）
第6回	8月	17日	（土）

【募集方法】一般公募

町内回覧チラシ、広報紙に記事掲載、
総合開発委員・議会でのPR

【参加者】25人

20～70歳代
男性18、女性7



FDによる住民ワークショップ

【ワークショップ各回のテーマ】

現代人

第1回 矢巾町のあゆみの振り返り①

第2回 矢巾町のあゆみの振り返り②

第3回 まちの将来像の創造（2060年頃）

未来人

第4回 将来世代からの提言①

第5回 将来世代からの提言②

第6回 将来世代からの提言まとめ

①過去の振り返り



②まちの将来像を創造



③将来像に基づく提言まとめ

ワークショップの開催状況

【グループ討議の様子】



現代人としての討議（第1～2回）



未来人としての討議（第3～6回）

【成果物の一例】

② まちの将来像 (2060年)

1. 将来像(2060年頃)の検討

総合計画 WS 『2060年の矢巾町』【1班】 2019.8.17(土) 公民館大研修室

●キャッチフレーズ●
教育施設を核とした、環境を重視する住みやすい町、
そして新産業に挑戦する町

◇エネルギー◇
・地熱発電でエネルギーが自給できている。
・ガソリンを使用せず、エネルギー源が変わっている。
・お金のかからないエネルギーの仕組みができている。

◇交通◇
・交通安全を気にしないほど、運転が自動化されて、行きたいところに行ける。

◇仕事◇
・介護などもロボットがしてくれて、手術とかも自動化されて、本人は好きなこと、やりたいことが出来る。→アバター
・農業も全自動で行なわれている。
・障害者も差別無く、普通に労働することができる。
・地熱を利用した水産業が発展している。→マグロ、キャビアなど
・情報産業の創出。
・ハイテク農業の振興。

◇生活◇
・社会全体が変わり、矢巾町が大きく変わっている。
・お財布がいらない。手をかざすだけ、本人自身が証明書になる。
・お祭りがたくさん開催されて、地域のコミュニケーションが深まっている。
・仕事に専念しなくて良いため、自分の時間が増える。
・大きな公園が整備され、水辺や虫が飛び交い四季を味わえる。そして、公園の中には、野外ステージも設置されている。
・セキュリティが万全であり、防犯の心配はなくなる。
・食料は自給出来ている。
・広報のIT化。
・公園整備によってスポーツする環境が整備されている。

◇文化・芸術◇
・町のいろいろなところから音楽が聞こえる。
・子どもと高齢者のボランティア活動の推進。

◇観光◇
・日本最後の町「矢巾町」一町そのものが観光スポット。
・町の自然風景は変わらない。

◇医療・福祉◇
・自動化が進み、病院というものが無くなっている。
・岩手医大のリニューアルのため、移転も考え始めている。
・医療機器メーカーなどが立地して、岩手医大も大きく発展している。

◇教育◇
・基本的には自宅で学習を行い、いじめも無くなっている。
・教育面では、障害者も含めて、様々な差別がなくなっている。
・学校と産業が連携した「学園都市」になっている。

2. 2019年への提言(2020~23年から取り組んでほしいこと)

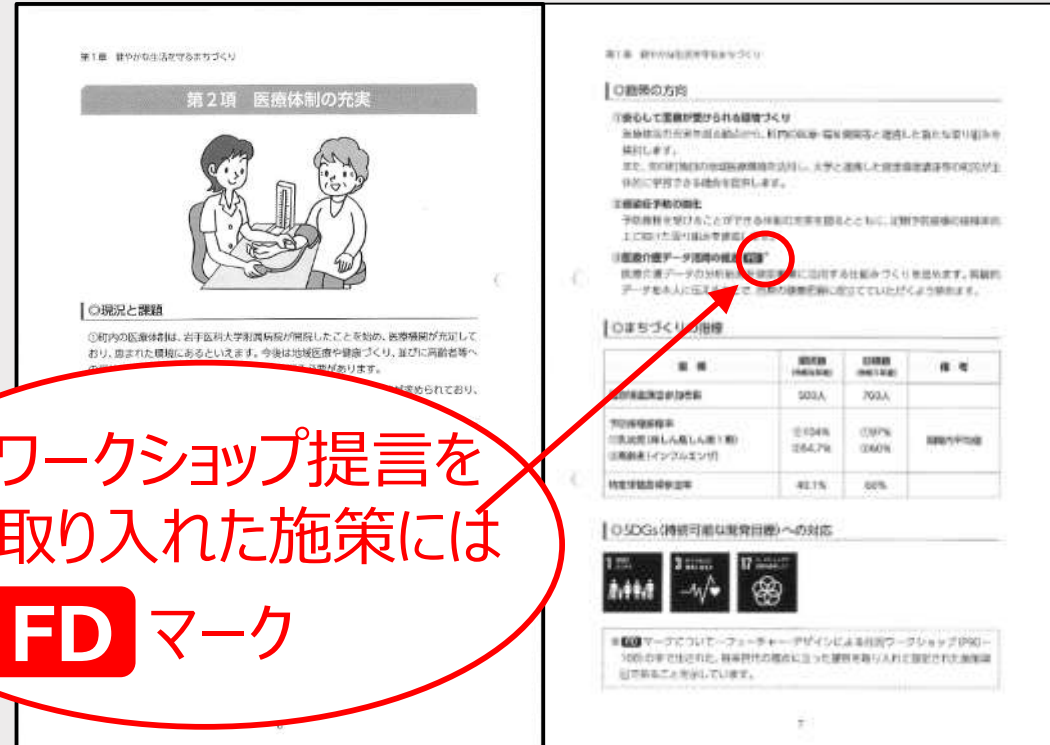
班	テーマNo.	施策テーマ(赤字)	重複度	施策No.	個別施策(青字)	重複度
1班	1	学園都市を目指した町づくり	★★★	1	音楽や芸術系大学などの高等教育施設の誘致	★★
				2	更なる大学誘致(進学での選択肢がすべて町内にある)	
				3	町でスーパーキッズを育成、スポーツが苦手な子どもの底上げ	★★
				4	学校施設を利用した地域コミュニティスクールの形成	★
				5	岩手医科大学を支援する施策の実施(医療産業の振興)	★
				6	地域の教育施設と地場産業が連携	★
	2	環境重視の住みやすい町づくり	★	1	町内の防犯情報システムの充実	
				2	ごみ問題、資源ごみのリサイクルを推進して、新しい処理方法やエネルギー供給などの取り組みを推進	
				3	個別の健康管理とオーダーメイド医療の推進	★
				4	最高水準の水道水の供給	★
				5	水素供給ステーションの設置	★
				6	町内の空き家の把握と対策の充実	
				7	社会保障制度の維持	
	3	人とのつながりを深める町づくり	★★★	1	大きな公園で音楽祭(フェス)を開催	
				2	バスやスクールバスなどの移動手段整備	
				3	町民全体が楽しめるスポーツの振興	
				4	滞在型の観光を強く振興	
				5	伝統芸能やお祭りなどのイベント開催にて地域コミュニティを活性化	★★
				6	男女共同参画という言葉が無くなるように、差別を無くす	
				7	新規公園の整備及び拡張の実施(プラス音楽鑑賞、虫の鑑賞)	★
				8	高齢者の生きがいづくり	★
				9	AIの活用と広報のIT化	
	4	産業振興に挑戦するまちづくり	★	1	全産業に就労する外国人に対する支援と定住支援	
				2	就職氷河期などに対応した、全年齢を対象とした就労支援	
				3	障がい者支援の実施のみならず、就労人材としての活用を推進	
				4	町内の衣料関係に係る商業振興	
				5	農業へのハイテク導入に対する支援と起業する人への支援	★
				6	一農業系大学の誘致	
				7	ストーリー性の高い農業特産品のブランド化を推進	★★
				8	情報産業を重視した取り組み	
				9	水産業の創出	★★



③ 将来像に基づく提言まとめ

【結果】

ワークショップ全110件の提言のうち、事業レベルの提言である44件を除く66件中、55件が採用され計画に反映 **(採用率83.3%)**



※ワークショップ提言を取り入れた施策には
FD マーク

→総合計画を推進することで、未来に配慮した施策を全方位展開

例6) 職員・議員SDGs研修にFD活用 (2021)



- ◆事業名 脱炭素地域づくりワークショップ
「フューチャー・デザイン×ポストコロナのSDGs」
- ◆協力 岩手県立大学・
NPO法人環境パートナーシップいわて
- ◆目的
 - ・SDGs（地球温暖化等）への理解を深める
 - ・新たな思考・発想法としてFDを体験する
- ◆期 日 2021年12月13日（月）
15:30～17:30
- ◆会 場 矢巾町公民館
- ◆参加者 24人（職員14人、議員10人）



事業の 様子



3 . フューチャー・デザイン miniワークショップ体験

(1) はじめに
～アイスブレイク～

グループワークその 1 (15分)

< 1 周目 > (5分程度)

- ・ 自己紹介、

人生の転機となったエピソード

< 2 周目 >

- ・ 事前課題ワークシートの結果をシェア

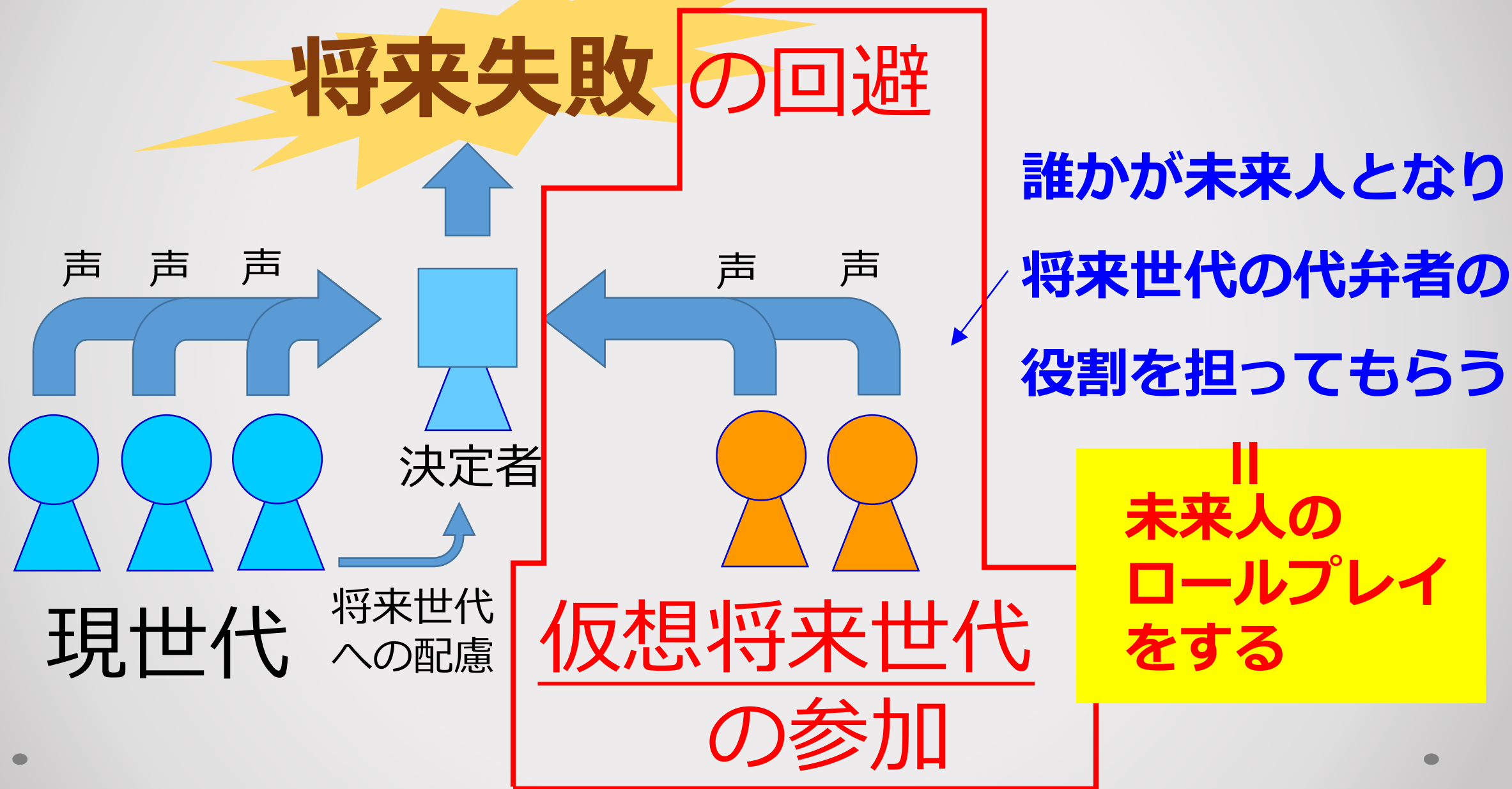
※途中でお互い
ワイワイ感想
言い合ってOKです!

(2) 未来人ワークショップを
やってみましょう！

未来人になるコツ

その1

私たちが「未来人」になる理由



未来人になるコツ その1

未来人のロールプレイ

||
未来人の身になって、考え、話すこと

他者の身になって「考える」
ことは、難しい！

- ・ 彼女とケンカしちゃった！
きっと傷ついてるだろうな…
- ・ 外国に引っ越した〇〇さん
今ごろ苦勞しているだろうな…
- ・ 人の気持ちが分かる子になりなさい！

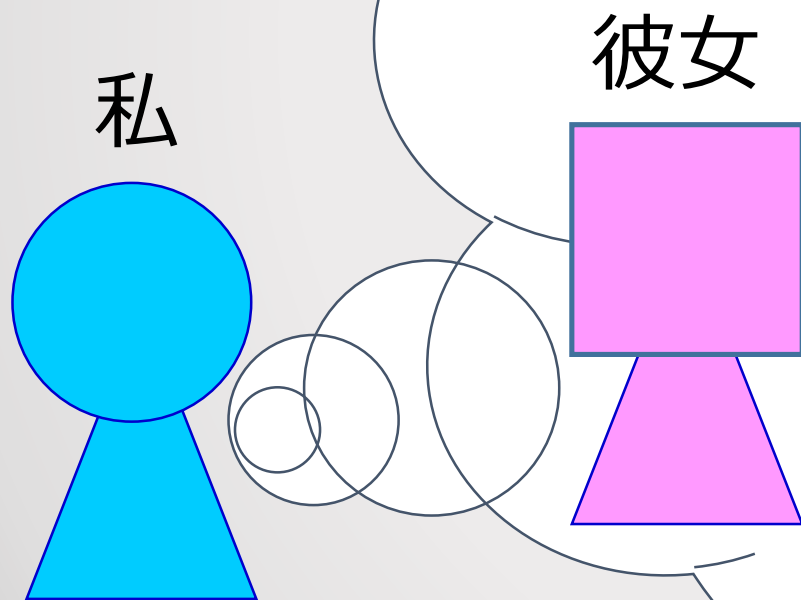
他者の身になって「話す」
ことは演技力が要るが…

自分自身の身になること
は誰でもできる！

実は、それほど難しいかも！

他者の身になって考えるとき...

例)
彼女とケンカしちゃった！
きっと傷ついてる
だろうな...



わかっている
情報

わからない
情報

- ・自分がひどい事を言った
- ・彼女は一人暮らし
- ・彼女は繊細な性格
- ・彼女とこれまでにケンカしたことない

- ・一人寂しく
部屋で泣いているかも
- ・悩みを相談できる人
はいないかも

心の中を推測

想像

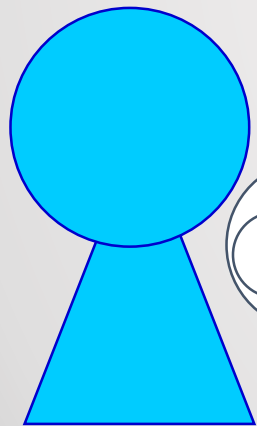
「きっと、傷ついてるだろうな...」

相手を思う

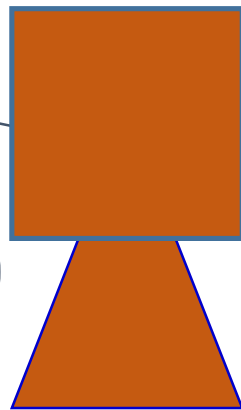
他者の身になって考えるとき...

例)
外国に引っ越した
〇〇さん
今ごろ苦勞している
だろうな...

私



〇〇
さん



相手を思う

わかっている
情報

わからない
情報



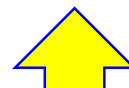
心の中を推測

「今ごろ苦勞して
いるだろうな...」

- ・彼は妻子持ち
- ・去年アフリカに引越した
- ・家族は反対していた
- ・引越して以来3年間
音信不通

- ・砂漠の生活は大変かも
- ・言葉が通じないのでは？
- ・妻子は日本に帰りたくて
大喧嘩しているかも

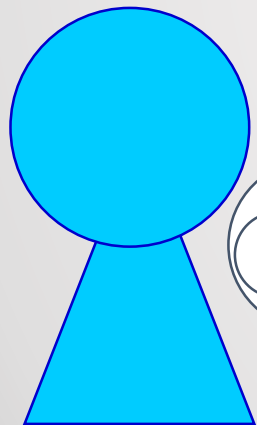
想像



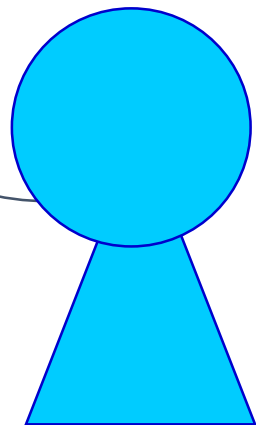
未来人の身になって考えるときは…

例)
2050年の未来に
タイムスリップして
〇〇を考えてください

私



私



★ポイント

※他人を思う
必要が無い **楽**

わかっている
情報

わからない
情報



心の中を推測

「自分だったら
こう考えると思う」

※情報（条件）

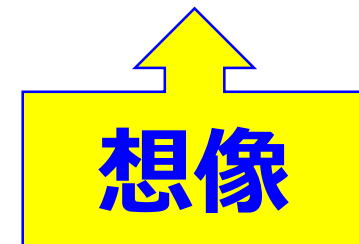
- ・ 2050年に **少ない** **楽**
タイムスリップした
- ・ 国の人口は1億人に減少

- ・ 車が空を飛んでいるかも
- ・ 核戦争が起きているかも
- ・ 日本が世界一位の経済
大国になっているかも

楽

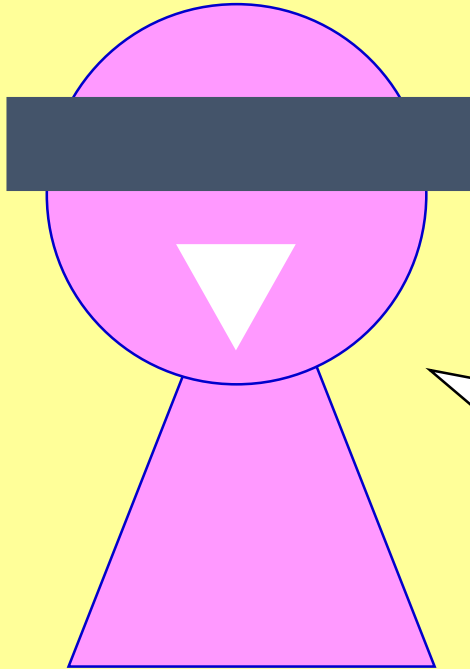
※否定
されない

想像



経験者は語る

矢巾町
Hさん



どうやって
未来人になったかって？

割とカンタンでしたよ
「ホラを吹く」つもりで
やればいいんです！

※本人の感想です。

未来人になるコツ

その2

未来人になるコツ その2

とりあえず「形から入る」こと

- ①未来から見て
過去のことは「過去形・断定形」で話す
- ②未来人になる「アイテム」の力を借りる

とりあえず「形から入る」

① 未来から見て

過去のことは「過去形・断定形」で話す



とりあえず「形から入る」

②未来人になる「アイテム」の力を借りる

例)



使用前



使用后



・非日常世界の気分を盛り上げる
・お互いに未来人を認識する目印

やってみましょう

グループワークその 2

グループワークその2 (40分)

未来人トーク

①科学技術の進歩によって、人々の暮らしは
今どう変わりましたか？

②日本の社会や自治体は、今どう変わりましたか？

③昔の日本の人々に対して言いたいことは？

例) (当時は) ○○してくれてありがとう。おかげで今は△△になった。

(当時の) ○○は、今となってはどうでもいいことだった。

(当時の) ○○のせいで困っている。△△してくれればよかったのに。

未来人トークについて（グループワーク2補足）

<今回の状況設定>

- ・ 2050年の日本の人口は、約1億2500万人→1億人に減っています。
- ・ 2022年当時の問題の多くは、解決・変化しています。

■導入

- ・ 未来人になり切る「アイテム」を使用
- ※現代に戻りそうな時はアイテムに注目

■おやくそく

- ・ 過去の出来事は「過去形・断定形」で
- ・ お互いの発言した内容は否定しない

【ミニアドバイス】

- ▽体はそのまま、頭と心は「未来の自分」に入れ替えて「なり切る」こと
- ※もし自分が2050年に飛ばされたら…とリアルに想像してみましよう
- ▽大きなホラを吹くつもりで
- ▽お互いに「いいね！」を送り合う感覚で、楽しみながらトークに花を咲かせましよう

(3) 未来人グループワーク ～ふり返り～

グループワークその3

- ①自分自身の30年後を想像してみましょう。
- ②2050年の日本や自治体は、どうなっていてほしいと思いますか？
- ③2050年に向けて、今から行うべきことは何でしょうか？

「FDタウン」矢巾町のこれから

総合計画にフューチャー・デザイン推進の方針が明記

→ 今後も、様々な計画策定や事業実施に活用

例) 分野別計画



計画策定会議
(イメージ)

事業企画



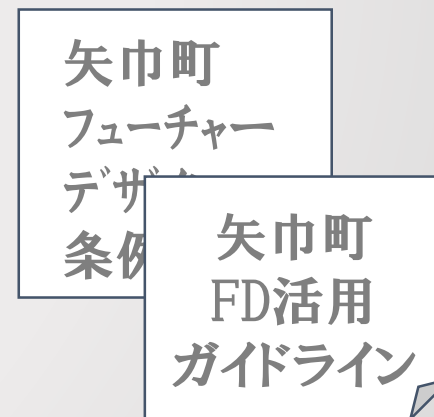
FD企画会議

教育への活用



財政教育プログラム

マネジメント etc.



(イメージ)

ご清聴ありがとうございました